

Trace Chlorine CCS141



利点:

- 再校正周期は、安定した動作条件で約1~4カ月
- 隔膜キャップにより隔膜の交換が容易
- 導電率の変動による測定値への影響なし
- 流速30 l/h以上では、実質的に流れの影響を受けずに測定可能
- ゼロ点校正が不要。開放型の塩素センサのような活性炭フィルタの複雑な取付けが不要

仕様一覧

- **測定範囲** 0.01 - 5ppm 遊離塩素; pH 4-8.2
- **プロセス温度** 2°C - 45°C
- **プロセス圧力** 0 - 100 kPa

詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

www.jp.endress.com/CCS141

アプリケーション: CCS141は遊離残留塩素のトレース測定に対応するアナログセンサです。流速または導電率に変動があっても信頼性の高い測定値を提供し、水中の細菌を除去する殺菌ループの制御を可能にします。また、本センサは長い校正周期およびサービス間隔を保つように設計されているため、メンテナンス工数を削減します。

機能と仕様

殺菌

測定原理

遊離塩素

アプリケーション

水、プロセス

特性

遊離塩素の隔膜式測定

殺菌

測定範囲

0.01 - 5ppm 遊離塩素; pH 4-8.2

測定原理

- 隔膜式測定セル
- 塩酸 (HOCl)の塩素還元時 電極電圧 約 20mV。

構造

PTFE 隔膜式 2-電極測定セル

材質

センサシャフト：PVC
メンブレン：PTFE
、メンブレンキャップ：PBT (GF30)、PVDF

外形寸法

口径：約 25mm
長さ：160mm

プロセス温度

2°C - 45°C

プロセス圧力

0 - 100 kPa

温度センサ

NTC温度センサ付き

接続

固定ケーブル

詳細情報 www.jp.endress.com/CCS141